

タケシールC8-O3工法 平場部

工 程	使 用 材 料	使 用 量	方 法	作 業 間 隔
下地処理			下地を洗浄し、十分に乾燥 必要に応じ、カチオンフィルターにて下地調整	
プライマー塗布	タケシールNo.400°プライマー	0.3kg/m ²	タケシールNo.400°プライマーをローラー・刷毛で塗布	4時間以上 24時間以内
通気緩衝シート貼り	Aシート	1.05m ² /m ²	Aシートを貼り付け、転圧ローラーで十分に圧着	直ちに
シート重ね合わせ処理	Aラップテープ° Aエンドテープ° A補強クロステープ°		Aシート長辺重ね部及び短辺突き合わせ部にAラップテープ°を貼り付け、A補強クロステープ°を上貼り付け 末端部にはAエンドテープ°を貼り付け	直ちに
脱気筒設置	タモ ステンレス脱気筒	1箇所/ 30~50m ²	所定の場所にタモ ステンレス脱気筒を設置	直ちに
ウレタン防水材塗布1回目	タケシール#101カラー防水	2.0kg/m ²	タケシール#101カラー防水のA液とB液を1:1の重量比で混合した塗布液をコテ、ヘラ、ローラー、刷毛等で塗布	24時間以上 3日以内
ウレタン防水材塗布2回目	タケシール#101カラー防水	1.45kg/m ²	タケシール#101カラー防水のA液とB液を1:1の重量比で混合した塗布液をコテ、ヘラ、ローラー、刷毛等で塗布	24時間以上 3日以内
トップコート塗布	タケシール#3000トップコート	0.2kg/m ²	タケシール#3000トップコートのA液とB液を1:1の重量比で混合した塗布液をローラー・刷毛等で塗布	養生時間 7時間以上
設計膜厚		3.0mm		

※作業間隔は気温20℃晴天時の場合のもの

※タケシールNo.400プライマーに替えて、タケシールE-500プライマー-またはタケシールAE-211プライマーを使用してもよい

立上り部

**立上り部は
タケシールC4-O3T工法**

